

市政に対する質問

1 鉄道駅の乗降者数について

質 問	回 答																																			
<p>①市内にある駅ごとの乗降者数について、人数の多い順にお示してください。</p>	<p>西武鉄道及びJR東日本のホームページによりますと、平成30年度の乗降者数は、所沢駅：104,984人、秋津駅：81,556人、新所沢駅：55,856人、小手指駅：49,193人、東所沢駅：31,064人、航空公園駅：27,404人、西所沢駅：25,814人、狭山ヶ丘駅：25,697人、西武球場前駅：13,869人、下山口駅：8,202人、遊園地西駅：7,211人です。</p>																																			
<p>②所沢駅、新所沢駅、小手指駅、東所沢駅の4つの駅について、30年前、20年前、10年前の乗降者数の推移をお示してください。また、増加率、減少率をお示してください。</p>	<p>最新の2018年度データから30年さかのぼった1988年度のデータは把握できませんでしたので、1990年度のデータでお示ししますと、次のとおりでございます。</p> <table border="1" data-bbox="846 831 2072 1270"> <thead> <tr> <th>順位</th> <th>駅名</th> <th>最新 (2018)</th> <th>10年前 (2008)</th> <th>20年前 (1998)</th> <th>28年前 (1990)</th> <th>増減 2018/1990</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>所沢</td> <td>104,984</td> <td>96,321</td> <td>87,570</td> <td>92,503</td> <td>113%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>新所沢</td> <td>55,856</td> <td>58,845</td> <td>64,487</td> <td>74,031</td> <td>75%</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>小手指</td> <td>49,193</td> <td>49,091</td> <td>44,515</td> <td>41,726</td> <td>118%</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>東所沢</td> <td>31,064</td> <td>29,194</td> <td>24,340</td> <td>14,698</td> <td>211%</td> </tr> </tbody> </table>	順位	駅名	最新 (2018)	10年前 (2008)	20年前 (1998)	28年前 (1990)	増減 2018/1990	1	所沢	104,984	96,321	87,570	92,503	113%	2	新所沢	55,856	58,845	64,487	74,031	75%	3	小手指	49,193	49,091	44,515	41,726	118%	4	東所沢	31,064	29,194	24,340	14,698	211%
順位	駅名	最新 (2018)	10年前 (2008)	20年前 (1998)	28年前 (1990)	増減 2018/1990																														
1	所沢	104,984	96,321	87,570	92,503	113%																														
2	新所沢	55,856	58,845	64,487	74,031	75%																														
3	小手指	49,193	49,091	44,515	41,726	118%																														
4	東所沢	31,064	29,194	24,340	14,698	211%																														

<p>③ 4つのそれぞれの駅に対して、30年間の推移について、増加の要因や減少の要因など、どのように分析するのか伺います。</p>	<p>東所沢駅については、区画整理による人口増や、沿線開発と運行本数の増加が、所沢駅及び小手指駅については、駅周辺の住宅環境の整備による人口増が、新所沢駅については、生産年齢人口が徐々に減少していることが影響していると推測されるものでございます。</p>
---	---

2 自転車駐車場について

質 問	回 答
<p>①自転車駐車場は、駅ごとに何カ所あって、延べ面積や収容台数は、どの位あるのか伺います。</p>	<p>所沢駅は4ヶ所、4,140m²、2,326台、航空公園駅は2ヶ所、2,708m²、923台、新所沢駅は4ヶ所、6,734m²、3,789台、西所沢駅は4ヶ所、2,112m²、655台、小手指駅は6ヶ所、3,502m²、2,461台、狭山ヶ丘駅は3ヶ所、1,092m²、1,082台、下山口駅は3ヶ所901m²、279台、西武球場前駅は828m²、341台、秋津駅は551m²、419台、東所沢駅は4ヶ所、1,420m²、1,894台です。</p>
<p>②所沢駅、新所沢駅、小手指駅、東所沢駅について、駅ごとの施設の建築時期、駅までの距離で一番遠い所と平均、また、その土地の賃借割合について伺います。</p>	<p>所沢駅が昭和58年、新所沢駅が昭和50年、小手指駅が昭和54年、東所沢駅が昭和60年です。 一番遠いのは所沢駅東口臨時自転車駐車場で約650m、平均は約200mです。 土地の賃借割合は全体の約50%です。</p>
<p>③駅ごとでは、現在の自転車駐車場の整備状況で、十分足りているのか。今後の方針はどのように考えているのか伺います。</p>	<p>市営自転車駐車場は、駅周辺の放置自転車の撤去台数の推移から考えると、平成25年度に比べて平成30年度は約3分の1に低下しており、十分であると考えております。</p>

3 無電柱化の計画について

質 問	回 答
①無電柱化について、現在どのように進めているのか伺います。	無電柱化新規箇所を具体化する場合は、「埼玉県無電柱化協議会」に市が提案し、関係者と調整を図り決定されることが第一歩となります。
②国の無電柱化に対する方針が示されていると思いますが、それはどのようなものなのか伺います。	国が平成30年4月に定めた「無電柱化推進計画」において、緊急輸送道路や避難所へのアクセス道路など災害の拡大防止を図るために必要な道路、バリアフリーの必要な特定道路、景観法に基づく景観地区等を代表する道路、オリンピック・パラリンピック関連道路などを優先することとしました。
③今後は、どのように検討し進めていくお考えなのか伺います。	市といたしましては、真に無電柱化が必要な道路の抽出、財政状況、費用対効果、多くの課題がある中での実現性を考慮し検討していくことになると思います。